

人間学研究 Vol.2

巻頭の言葉 日 野 舜 也

論 文

チャングの響く街ウトロ

ー地域社会との共生をめぐる在日韓国・朝鮮人の模索ー 金 基 淑 (1)

仏教説話に見る母子相姦の変遷 高 石 浩 一 (17)

崇仁地区の新しいまちづくり

ーその前夜 祭囃子に引き寄せられてー 竹 口 等 (29)

英語学習者に留学を促す情報と異文化接触

ーアメリカの語学学校で学ぶ日本人に関する予備的報告ー 竹 内 裕 子 (43)

アジア系移住者とIT

ー日本における「情報化」の新展開と「情報人類学」への覚書 .. 谷 口 裕 久 (53)

柳田民俗学の組織化ー橋浦泰雄絵画頒布会に見るー 鶴 見 太 郎 (63)

インフォームド・コンセントの研究

第2報 治癒する可能性のない癌の告知に関する調査 (71)

森 忠三・泉 信夫・西岡 研哉・服部 律子

公開講演 海外から日本を理解する

海外から日本を理解する

『グローバル化する日本のマンガ・アニメ産業』 白 石 さ や (83)

To Understand Japanese Society and Culture is to go

“International”: Emergence of ‘Japaneseness’ in Yaohan Hong Kong Dixon H. W. Wong (Dr.) (87)

共同研究班 研究報告

食・養生・佛教ー「食と癒しの文化」プロジェクトの途上にてー (101)

鈴木 七美・寺崎 弘昭・周 禅鴻

生と死をめぐる学際的研究 安 田 ひろみ (119)

脳とこころ 森 忠 三 (123)

書 評

『宗教と癒しー救いの手がかりを求めて』

(「宗教と癒し」研究会編著) 星 野 命 (131)

人間学研究所事業報告 (2000年度) (133)

編集後記 高 石 浩 一